

学科 学年	C1	科目 分類	数学B Mathematics B	講義 必修	20通年 2単位	学習教育 目標 B	担当	佐藤志保 SATO Shiho
概要	基本的な計算技術、および、図形を解析的に扱うための基礎を学ぶ。							
科目目標 (到達目標)	数式を扱う技術として、因数分解、方程式の解法、不等式の扱いが出来るようになる。および図形を式として扱うための初歩的な知識を理解する。							
教科書 器材等	基礎数学、同問題集(大日本図書)、高専の数学1問題集(森北出版)							
評価の基準と 方法	2回の定期試験の平均と期末試験のよい方を評価点として採用する。ただし、試験範囲は試験のときまでに学習した範囲全てとする。							
関連科目	数学A1、数学A2							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		整式の加法・減法						
第2回		整式の乗法						
第3回		因数分解						
第4回		整式の除法						
第5回		剰余の定理と因数定理						
第6回		分数式の計算						
第7回		演習						
第8回	×	定期試験						
第9回		実数						
第10回		平方根						
第11回		複素数						
第12回		演習						
第13回		2次方程式						
第14回		解と係数の関係						
第15回	×	定期試験						
第16回		いろいろな方程式						
第17回		恒等式						
第18回		等式の証明						
第19回		演習						
第20回		不等式の性質						
第21回		1次不等式の解法						
第22回		いろいろな不等式						
第23回	×	定期試験						
第24回		不等式の証明						
第25回		集合						
第26回		命題						
第27回		2点間の距離と内分点						
第28回		直線の方程式						
第29回		2直線の関係						
第30回	×	学年末試験						
オフィス アワー	授業、会議のない日の17時まで。							
授業アンケート への対応	わかりやすい板書を心がける							
備考	2年次に学習し残した範囲については、時間内に補講を行う。							
更新履歴	2008.3.19 新規							